

グリップセグメントの交換要領

铸铁管・鋼管・石綿管に使用したものをPE管や塩ビ管に再使用する場合は、青銅铸件製のグリップセグメントを必ず交換してください。
グリップセグメントは鋭利な部分がありますので取り扱いには十分注意してください。

1. 準備するもの



2. グリップセグメント取り外し



3. 交換部品の確認



4. ピンの取付



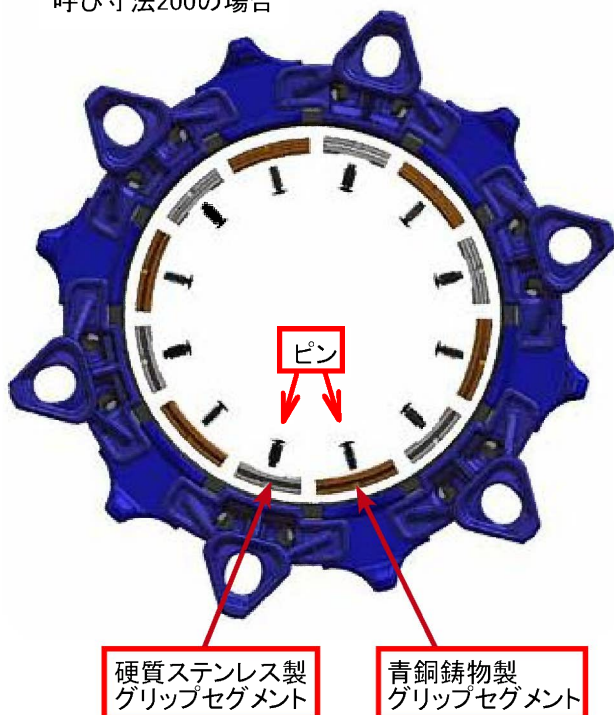
5. グリップセグメント取付



6. ピンの打ち込み



呼び寸法200の場合



部品No.表

呼び寸法	* 梱包数	グリップセグメント部品No.	
		青銅铸件製	硬質ステンレス製
50	3	631-050-06001	631-050-04001
65	3	631-065-06001	631-065-04001
80	3	631-080-06001	631-080-04001
100	4	631-100-06001	631-100-04001
125	4	631-125-06001	631-125-04001
150	4	631-150-06001	631-150-04001
200	6	631-200-06001	631-200-04001
225	6	631-225-06001	631-225-04001
250	6	631-250-06001	631-250-04001
300	8	631-300-06001	631-300-04001
350	9	631-350-06001	631-350-04001
400	10	631-400-06001	631-400-04001
450	12	631-450-06001	631-450-04001
500	14	631-500-06001	631-500-04001
600	18	631-600-06001	631-600-04001

* グリップセグメントとピンが梱包されています。

継手の各エンドごとに梱包数の青銅铸件製グリップセグメントと硬質ステンレス製グリップセグメントが必要となります。交換が必要なグリップセグメントの部品No.にて御依頼ください。

